


整理番号	HT29217	分野	物理	キーワード	音、リード楽器
------	---------	----	----	-------	---------

研究機関名	京都教育大学				
プログラム名	分解して楽器のしくみを探ろう				
先生 (代表者)	沖花彰(おきはなあきら)京都教育大学名誉教授				
自己紹介	<p>以前は原子核物理学が専門で物質の構成粒子のしくみを探っていました。現在は物理は苦手という児童生徒さんが多い中で分かりやすい物理を教えています。身近な器具や楽器などのしくみを探りながら考える力が育つといいと思っています。沖花研究室のHPには面白い実験や解説があります。のぞいてみてください。</p> <p>http://natsci.kyokyo-u.ac.jp/~okihana/inada/top.html</p>				
開催日時・ 募集対象	平成29年8月20日(日)	受講 対象者	中学生・ 高校生	募集 人数	20名
集合場所・ 時間	京都教育大学藤森キャンパス 1号館A棟共通室1A1		(集合時間)	12:40	
開催会場	京都教育大学(藤森キャンパス1号館A棟共通実験室1A1) 住所: 〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地 アクセスマップ: http://www.kyokyo-u.ac.jp/access/access01/				
内 容					
<p>小学校の時に使ったけん盤ハーモニカはどうして鳴るのでしょうか？身近な楽器を分解しながら、そのしくみにせまります。さらにはハーモニカやアコーディオンのしくみも探っていきます。理科の学習と音楽の学習がこんなに密接に関連しているんだということが実感できます。これでもうあなたは楽器博士です。</p>					
スケジュール				持ち物	
12:40~13:00 受付(藤森キャンパス 1号館A棟 共通実験室1A1前)				・筆記用具 ・デジカメ等で楽器の様子などを撮影することも可	
13:00~13:10 あいさつ(科研費の説明)					
13:10~13:55 実験①けん盤ハーモニカの分解 講義① (終了後5分休憩)				特記事項	
14:00~14:30 実験②ハーモニカの分解・ストロー笛の製作				特にありません。	
14:30~15:00 参加者との交流(クッキータイム)					
15:00~15:20 実験③アコーディオンの分解					
15:20~15:40 講義②オルガンのしくみ					
15:40~16:20 教育資料館見学(オルガン演奏)					
16:20~16:50 ディスカッション					
16:50~17:10 修了式(アンケート記入・未来博士号授与)					
17:10 解散					

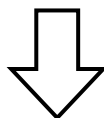
《お問合せ・お申込先》

所属・氏名：	京都教育大学研究協力・附属学校支援課 研究協力・センター機構支援グループスタッフ 四辻 菜摘
住所：	〒612-8522 京都市伏見区深草藤森町1番地
TEL 番号：	075-644-8242
FAX 番号：	075-644-8900
E-mail：	kenshien@kyokyo-u.ac.jp
申込締切日：	平成29年8月7日(月)

※当プログラムは先着順にて受付を行います。

《プログラムと関係する先生（代表者）の科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
沖花 彰	H21-23	基盤研究（C）	21530929	分解してもののしくみを知る理科学習
沖花 彰	H19-20	基盤研究（C）	19530808	中学校における理科と音楽を融合した新しいカリキュラム開発の研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。